

中学生でも解ける東大大学院入試問題（８７）

2015-01-14 13:02:46

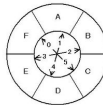
こんにちは。東久留米市の学習塾塾長です。

昨日に続いて冬晴れの良い天気になりました。明日は雨で気温も上がらず寒くなるようですが、明後日からは少し暖かくなるようです。

さて、今回は平成２４年度東大大学院新領域創成科学研究科海洋技術環境学の入試問題です。

問題は、

「Ａ、Ｂ、Ｃ、Ｄ、Ｅ、Ｆの６名が円形のテーブルに座る。テーブルは６等分されていて、テーブルの真ん中に回転する円盤が置かれている。この円盤も矢印で６等分されていて、矢印の各方向に０から５までの数字が下の図のように書かれている。円盤を回して、止まったときの各方向の数字が自分の点になる。これを５回繰り返し、合計点で最高点であった者を勝ちとする。図は１回目を回し終えたときの様子で、Ｃが５点を取ってリードしている。続いて２回目の後でＤ一人がリードし、５回目が終わった時Ａ一人が勝った。各競技者の最終得点はそれぞれ何点か？」



▲問題図